

## 富山市高齢者総合福祉プラン(高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画)事業一覧

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>I 健康づくりと介護予防の推進</b>								
1. 生涯を通じた健康づくり	(1) 健康意識の啓発	①健康づくり活動の推進	1	継続	地域健康づくりの推進	(平成29年度見込) 地域健康づくり展 開催地区数 78地区 参加人数 14,000人	(平成32年度目標) 地域健康づくり展 開催地区数 78地区 参加人数 14,000人	P29
		②健康づくりボランティアの育成及び支援	2	継続	健康づくりボランティアの育成及び支援事業	(平成29年度見込) 保健推進員 健康教室・がん検診の協力 920回 がん検診受診勧奨訪問 6,500件  食生活改善推進員 地区普及活動 234回 参加者数 11,000人	(平成32年度目標) 保健推進員 健康教室・がん検診の協力 920回 がん検診受診勧奨訪問 6,500件  食生活改善推進員 地区普及活動 234回 参加者数 11,200人	P29
	(2) 疾病の予防及び早期 発見・早期治療	①心身の機能低下防止対策の推進	3	継続	心身の機能低下防止対策の推進	生活機能の低下を予防し、自立した生活を目指すための支援を行います。		P29
		②健康診査事業の充実	4	継続	健康診査事業の充実	(平成29年度見込) 緑内障検診受診率 10.0%	(平成32年度目標値) 緑内障検診受診率 12.0%	P30
		③がん検診事業の充実	5	継続	がん検診事業	(平成29年度見込) がん検診受診率 胃がん 22.0% 肺がん 27.0% 子宮がん 20.0% 乳がん 25.0% 大腸がん 24.0%	(平成32年度目標) がん検診受診率 胃がん 33.0% 肺がん 38.0% 子宮がん 30.0% 乳がん 32.0% 大腸がん 32.0%	P30
		④脳卒中予防の啓発	6	継続	脳卒中予防の啓発	(平成29年度見込) 脳卒中予防の健康教室 参加者数 300人	(平成32年度見込) 脳卒中予防の健康教室 参加者数 500人	P30
		⑤感染症予防対策の充実	7	継続	感染症予防対策事業	(平成29年度見込) 高齢者インフルエンザ予防接種 接種率 63.0% 高齢者の肺炎球菌感染症 予防接種接種率 48.0% 結核検診受診率 35.0%	(平成32年度目標) 高齢者インフルエンザ予防接種 接種率 65.0% 高齢者の肺炎球菌感染症 予防接種接種率 50.0% 結核検診受診率 35.0%	P30
		⑥認知症予防対策の充実	8	継続	認知症予防対策の推進	認知症予防のための知識・普及啓発に努めます。		P31
	(3) 生活習慣改善の推進	①健康相談・健康教育事業の充実	9	継続	地域健康教育事業の充実	(平成29年度見込) 実施回数 500回 参加者数 15,000人	(平成32年度目標) 実施回数 500回 参加者数 15,000人	P31
		②栄養・食生活改善の推進	10	継続	栄養・食生活改善の推進	(平成29年度見込) 食生活改善推進員地区普及 活動 実施回数 234回 参加者数 11,000人	(平成32年度見込) 食生活改善推進員地区普及 活動 実施回数 234回 参加者数 11,200人	P31
		③プラス1,000歩富山市民運動の推進	11	継続	プラス1,000歩富山市民運動の推進	(平成29年度見込) プラス1,000歩チャレンジ参加 者数 1,300人	(平成32年度目標) プラス1,000歩チャレンジ参加 者数 1,300人	P32
		④口腔衛生対策の推進	12	継続	口腔衛生対策事業	(平成29年度見込) 口腔衛生に関する健康教室 実施回数 60回 参加者数 2,000人	(平成32年度目標) 口腔衛生に関する健康教室 実施回数 60回 参加者数 2,000人	P32
		⑤受動喫煙防止対策の推進	13	継続	まちぐるみ禁煙支援事業	公共の施設や職場、自治公民館、飲食店等で禁煙、分煙に取り組む施設の増加を進め、受動喫煙防止に努めます。		P32

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>I 健康づくりと介護予防の推進</b>								
1. 生涯を通じた健康づくり	(4) 生涯スポーツの推進	①歩くスポーツの推進	14	継続	四季のウォーク事業	(平成29年度見込) 四季のウォーク参加者数 1,570人	(平成32年度目標) 四季のウォーク参加者数 3,000人	P32
		②地区・校区単位のスポーツ教室の開催	15	継続	地区・校区単位のスポーツ教室の開催	(平成29年度見込) 開催団体数 30団体	(平成32年度目標) 開催団体数 35団体	P33
		③高齢者向けの運動・スポーツプログラムの提供	16	継続	高齢期の健康体力づくり指導者講習会	(平成29年度見込) 受講者数 58人	(平成32年度目標) 受講者数 60人	P33
2. 疾病の重症化予防、二次障害・障害の重度化予防	(1) 疾病の重症化予防への早期対応	①糖尿病対策の充実	17	継続	糖尿病対策の充実	(平成29年度実績) 糖尿病予防教室 参加者数 420人	(平成32年度目標) 糖尿病予防教室 参加者数 450人	P34
		②難病等療養相談会の充実	18	継続	難病等療養相談会の充実	(平成29年度見込) 参加者数 50人	(平成32年度目標) 参加者数 50人	P34
		③訪問指導事業の充実	19	継続	訪問指導事業	(平成29年度見込) 訪問数 1,000人	(平成32年度目標) 訪問数 1,100人	P34
	(2)二次障害、障害の重度化予防	①障害者福祉プラザでの健康づくり教室の推進	20	新規	健康づくり教室推進事業	(平成29年度見込) 健康づくり教室 実施回数 — 参加者数 —	(平成32年度目標) 健康づくり教室 実施回数 4回 参加者数 80人	P35
		②障害福祉サービス事業者等による健康づくりの推進	21	新規	障害福祉サービス事業所等での健康づくりプログラムの推進	障害福祉サービス事業所等での健康づくりプログラムを推進します。		P35
		③聞こえのサポートの推進	22	新規	聞こえのサポート推進事業	聞こえのサポートができる人材育成を進めるため、①聞こえのサポートの実施団体を支援します。②聞こえのサポート人材育成講座を開催します。		P35
		①心の健康づくりの啓発	23	継続	心の健康づくり事業	(平成29年度見込) 心の健康に関する講演会等参加者数 1,340人	(平成32年度目標) 心の健康に関する講演会等の参加者数 1,640人	P36
(1) 心の健康づくりの推進	②精神保健福祉相談の充実	24	継続	精神保健福祉相談事業	(平成29年度見込) 専門職による相談窓口数 8か所	(平成32年度目標) 専門職による相談窓口数 8か所	P36	
	③精神障害者のネットワークづくりの推進	25	継続	精神障害者のネットワークづくり事業	(平成29年度見込) ネットワーク数 44ネット	(平成32年度目標) ネットワーク数 66ネット	P36	
	④アルコール対策の充実	26	継続	アルコール対策事業	(平成29年度見込) アルコールに関する講座の参加者数 120人	(平成32年度目標) アルコールに関する講座の参加者数 135人	P36	
	⑤メンタルヘルスサポーターの育成	27	継続	メンタルヘルスサポーター育成事業	(平成29年度見込) メンタルヘルスサポーター数 85人	(平成32年度目標) メンタルヘルスサポーター数 95人	P37	
	⑥家族介護者の支援の推進	28	継続	家族介護者の支援事業	家族介護者の心の健康に関する相談を推進します。		P37	
	(2) 自殺対策の推進	①うつ病対策の充実	29	継続	うつ病対策事業	講座等を行い、高齢者のうつ病対策を推進します。		P38
②ゲートキーパーの養成		30	継続	ゲートキーパーの養成研修	(平成29年度見込) ゲートキーパーの養成研修参加者数 330人	(平成32年度目標) ゲートキーパーの養成研修参加者数 360人	P38	
③かかりつけ医と精神科医の連携体制の強化		31	継続	かかりつけ医と精神科医の連携体制強化事業	かかりつけ医と精神科医の連携体制を強化するよう努めます。		P38	

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁	
<b>I 健康づくりと介護予防の推進</b>									
4. 介護予防の推 進	(1) 介護予防推進体制の 強化	①徹底した「閉じこもり 予防」の実施	32	新規	徹底した「閉じこもり予 防」の実施	「介護予防」の基本となる「閉じこもり予防」にまずは重点を置き、 ①対象者の発見、②対象者の誘い出し、③外出目的となる活動と その「場」づくりを、住民にとって身近な存在である老人クラブ等や 地域包括支援センターを中心に取り組んでいきます。		P39	
		②介護予防施策の充 実	33	継続	介護予防教室事業	(平成29年度見込) ○要介護状態になるおそれのある 高齢者を対象とした介護予防 教室参加者数 676人 ○介護予防地域説明会 開催数 651回 参加者数 13,764人 ○介護予防普及啓発教室 開催数 59回 参加者数 1,512人	(平成32年度目標) ○要介護状態になるおそれのある 高齢者を対象とした介護予防 教室参加者数 697人 ○介護予防地域説明会 開催数 719回 参加者数 15,201人 ○介護予防普及啓発教室 開催数 77回 参加者数 1,709人	P39	
		③介護予防推進会議 の開催	34	継続	介護予防推進事業	富山市介護予防推進会議を開催し、市民全体で介護予防を推進し ます。		P40	
		④角川介護予防セン ターの利用推進	35	継続	角川介護予防センタ ー事業	拠点施設での介護予防の推進を行います。また、市民が各地域に おいて積極的に介護予防に取り組むための動機づけ支援の充実 を図ります。		P40	
	(2) 地域ぐるみの介護予 防の推進	①介護予防運動指導 者育成事業	36	継続	介護予防運動指導者育 成事業	(平成29年度見込) 介護予防運動登録指導者数 119人	(平成32年度目標) 介護予防運動登録指導者数 125人	P41	
			37	継続	介護予防いきいき運動 推進事業	(平成29年度見込) 楽楽いきいき運動 開催箇所数(累計) 252箇所	(平成32年度目標) 楽楽いきいき運動 開催箇所数(累計) 342箇所	P41	
		②パワーリハビリテー ションの推進	38	継続	パワーリハビリテーショ ン事業	(平成29年度見込) パワーリハビリテーション教室 開催箇所数 31箇所 参加者数 260人	(平成32年度目標) パワーリハビリテーション教室 開催箇所数 36箇所 参加者数 287人	P42	
		③介護予防推進リー ダー活動の充実	39	継続	介護予防推進事業	(平成29年度見込) リーダーの委嘱数 562人	(平成32年度目標) リーダーの委嘱数 607人	P42	
		④水のみ運動の推進	40	継続	介護予防推進事業	(平成29年度見込) 参加老人クラブ 200クラブ	(平成32年度目標) 参加老人クラブ 200クラブ	P43	
		⑤介護予防ふれあい サークル事業	41	継続	介護予防ふれあいサー クル事業	(平成29年度見込) 介護予防ふれあいサークル数 840サークル	(平成32年度目標) 介護予防ふれあいサークル数 860サークル	P43	
		⑥住民運営の通いの 場の充実	42	新規	住民運営の通いの場の 充実	既存の取組みを広く展開できるよう支援するとともに、多様な生活 支援のニーズに対応できる通いの場づくりの促進に努めます。		P44	
		5. 地域を支える多 様な担い手へ の支援	(1) 健康づくり機能の強化	①地域ぐるみで取り組 む健康づくりの支援	43	継続	地域ぐるみで取り組む 健康づくりの支援事業	(平成29年度見込) まちぐるみ健康づくり交流会 700人 地区健康づくり推進会議 78地区1,350人	(平成32年度目標) まちぐるみ健康づくり交流会 700人 地区健康づくり推進会議 78地区1,400人
	②情報化の推進			44	継続	情報化の推進事業	広報やホームページへの健康情報への提供に努めます。		P45
	(2) 健康まちづくりの推進		①健康まちづくりマイ スターの養成・支援	45	継続	健康まちづくり推進モ デル事業 (健康まちづくりマイ スター養成講座)	(平成29年度見込) 育成総数 370人	(平成32年度目標) 育成総数 470人	P46
②地区包括的情報交 換会の開催			46	継続	健康まちづくり推進モ デル事業(地区包括的情 報交換会)	(平成29年度見込) 地区包括的情報交換会 10地区	(平成32年度目標) 地区包括的情報交換会 10地区	P46	

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>II 生きがいづくりと社会参加の推進</b>								
1. 元気な高齢者と 地域づくりの推 進	(1) 多様な学び・生きがい づくりの場の提供	①各種高齢者向け講 座の充実	47	継続	シニアライフ講座運営事 業	(平成29年度見込) ◆シニアライフ講座 富山地域 講座数 134教室 受講者数 1,920人 八尾地域 講座数 4教室 受講者数 76人 婦中地域 講座数 4教室 受講者数 52人	(平成32年度目標) ◆シニアライフ講座 富山地域 講座数 143教室 受講者数 2,010人 八尾地域 講座数 5教室 受講者数 100人 婦中地域 講座数 4教室 受講者数 60人	P49
			48	継続	高齢者いきがい工房	(平成29年度見込) ◆高齢者いきがい工房講座 大沢野地域 講座数 7教室 受講者数 94人	(平成32年度目標) ◆高齢者いきがい工房講座 大沢野地域 講座数 8教室 受講者数 100人	P50
			49	継続	高齢者いきがい講座等 開催事業	(平成29年度見込) ◆老人福祉センターいきがい講 座 大沢野地域 講座数 5教室 受講者数 100人	(平成32年度目標) ◆老人福祉センターいきがい講 座 大沢野地域 講座数 7教室 受講者数 150人	P50
			50	継続	高齢者いきがい対策事 業	(平成29年度見込) ◆いきがいクラブ 大山地域 講座数 6教室 受講者数 120人 ◆いきいき健康教室 山田地域 講座数 3教室 受講者数 130人	(平成32年度目標) ◆いきがいクラブ 大山地域 講座数 6教室 受講者数 120人 ◆いきいき健康教室 山田地域 講座数 3教室 受講者数 130人	P50
			51	継続	②市民大学の充実	市民大学の充実	多様な学習の場を設け、学ぶ仲間のふれあいを大切にした自主的 な活動を通じて、心豊かな人間形成を目指します。	P50
			52	継続	③ふるさとづくりの推進	ふるさとづくりの推進	各種公民館ふるさと講座を市立公民館で実施し、ふるさとづくり事 業を推進します。	P51
			53	継続	④公民館活動の充実	公民館活動の充実	市立公民館の整備を進めるとともに、明るく生きがいのある生活を 創造できるような講座の開設、情報提供、自主学习グループへの 支援を行います。	P51
	54	継続	⑤学習活動等への支 援	壮年期キャリアアップ補 助事業	壮年期(55歳以上)の方の自己啓発を支援し、壮年期からの生き がいづくりに努めます	P51		
	55	継続	⑥農林業とのふれあ いの場の提供	農林業とのふれあいの 場の提供	市民農園の開設、楽農学園事業の継続実施、森林ボランティア活 動情報の提供を通じて高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援 します。	P52		
	(2) 地域での社会活動の 推進	①老人クラブ連合会の 連携強化	56	継続	老人クラブ連合会の連 携強化	老人クラブの組織強化や活性化を支援します。	P52	
			57	継続	②老人クラブ活動の活 性化・充実	老人クラブ活動事業	(平成29年度見込) ア 単位老人クラブ数 合 計 616クラブ 富山地域 478クラブ 大沢野地域 29クラブ 大山地域 31クラブ 八尾地域 51クラブ 婦中地域 20クラブ 山田地域 5クラブ 細入地域 2クラブ イ 会員数 合 計 46,607人 富山地域 33,713人 大沢野地域 3,173人 大山地域 1,906人 八尾地域 4,230人 婦中地域 2,912人 山田地域 163人 細入地域 510人 ウ 加入率 32.0% (平成32年度目標) ア 単位老人クラブ数 合 計 607クラブ 富山地域 469クラブ 大沢野地域 29クラブ 大山地域 31クラブ 八尾地域 51クラブ 婦中地域 20クラブ 山田地域 5クラブ 細入地域 2クラブ イ 会員数 合 計 45,785人 富山地域 33,169人 大沢野地域 3,074人 大山地域 1,844人 八尾地域 4,065人 婦中地域 2,997人 山田地域 179人 細入地域 457人 ウ 加入率 31.8%	P53
			58	継続	③町内会、自治会等の 活動参加の推進	町内会、自治会等の活 動参加の推進	町内会活動や地区の自治振興会等の活動を支援し、高齢者の参 加の促進を図ります。	P54

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁	
<b>II 生きがいづくりと社会参加の推進</b>									
1. 元気な高齢者と地域づくりの推進	(3) ボランティア活動の推進	①ボランティア意識の醸成	59	継続	ボランティア意識の醸成	「高齢者自身がボランティア活動の受け手であるとともに提供者にもなれる」ことへの意識啓発に努め、ボランティア活動を通して高齢者が自らの能力を生かした積極的な社会参加をしようとする意識の醸成を図ります。		P54	
			60	継続	男女共同参画の面からのボランティア活動の推進	「男女共同参画社会」の実現を目指すため、性別や年齢に捉われないことなく、あらゆる人々が様々な立場で培ってきた経験やアイデアが活かされ、地域活動やボランティア活動を積極的に行えるような環境整備に努めます。		P54	
			61	継続	地域でのボランティア活動の推進(地域ぐるみ)	地区単位で行われる地域住民の自主的な活動に対する経費を助成することにより、地域における支え合いの体制づくりに努めます。		P54	
			62	継続	いきいきクラブ(給食・会食ボランティア)の充実	(平成29年度見込) いきいきクラブ 延配食数 15,568食 延ボランティア数 7,139人	(平成32年度目標) いきいきクラブ 延配食数 15,568食 延ボランティア数 7,139人	P55	
	(4) 就業機会の充実・就労活動の推進	①シルバー人材センターの充実	63	継続	シルバー人材センター運営事業	(平成29年度見込) 富山市シルバー人材センター 会員数 1,875人 年間契約件数 18,000件	(平成32年度目標) 富山市シルバー人材センター 会員数 1,950人 年間契約件数 18,400件	P55	
			64	継続	高齢者雇用の環境整備	高齢者の多様な就業形態による雇用の促進を図るため、雇用機会の拡大に努めていきます。		P56	
			65	新規	高齢者創業支援推進事業	(平成29年度見込) 高齢者創業支援件数 2件	(平成32年度目標) 高齢者創業支援件数 3件	P56	
	(5) 発表の場・交流機会の充実	①芸術との出会いづくりの推進	66	継続	芸術との出会いづくりの推進	各種文化施設を活用して、優れた芸術・文化を鑑賞する機会を提供するとともに、市民の芸術・文化活動の発表や練習の場、交流の機会の充実に努めます。		P57	
			67	継続	発表の場の提供	福祉フェスティバル、作品展、市役所での発表		P57	
	(6) 高齢者のふれあいの場の確保	①地域での高齢者集会場の確保	68	継続	地域での高齢者集会場の確保	高齢者と地域社会とのふれあいの場を継続的に創出するため、自治公民館を建設する場合の助成や、地域活動に対する講師・指導者の派遣などを支援します。		P58	
			69	継続	学校施設の活用	学校教育と施設管理に支障のない範囲で、余裕教室等の活用に努めます。		P58	
			70	継続	高齢者サロン設置事業	地域自らが設置する高齢者サロンに対して支援し、高齢者の閉じこもり防止、生きがい創出、地域コミュニティの強化に努めます。(参考:平成26年度…2箇所設置)		P58	
		71	継続	ふれあい入浴事業	(平成29年度見込) ふれあい入浴券交付人数 38,330人	(平成32年度目標) ふれあい入浴券交付人数 40,588人	P58		
		72	継続	老人福祉センター等の利用の促進	(平成29年度見込) 老人福祉センター等利用者数 224,000人	(平成32年度目標) 老人福祉センター等利用者数 224,000人	P59		
		(7) 高齢者福祉の情報提供の推進	73	継続	高齢者福祉に関する情報提供の推進	多様な広報媒体による情報提供を行うとともに、市民の地域福祉の構成員としての意識向上に努めます。		P59	
	2. 市民意識の啓発	(1) 福祉教育の推進	74	継続	福祉教育の推進	社会奉仕活動や福祉施設等での交流、「社会に学ぶ」14歳の挑戦」などの事業を通じて、高齢社会の課題や高齢者に対する理解を深める施策を支援します。		P60	
		(2) 敬老意識の啓発	75	継続	敬老意識の啓発	地域や関係団体との連携を図りながら、敬老意識の醸成に努めていきます。		P60	
	3. 世代間交流の推進	(1) 世代間ふれあい活動の推進	①子どもたちとの世代間交流の推進	76	継続	福祉教育の推進	高齢者が児童とふれあうことで、生きがいづくりにつながるよう、これまで以上に保育参加の機会の拡大に努めていきます。また、高齢者に学び、共に生きる心を育てる教育の更なる拡充発展を目指します。		P61
			②孫とおでかけ支援事業	77	継続	孫とおでかけ支援事業	高齢者の外出機会を促進するとともに、世代間交流を通じて絆の醸成に努めます。		P62
③コミュニティガーデン事業			78	継続	コミュニティガーデン事業	コミュニティガーデンを通じて、外出機会や生きがいを創出するとともに、ソーシャルキャピタル(社会的絆)の醸成を図ります。		P62	

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁	
<b>Ⅲ 地域における自立した日常生活を支援する体制の整備</b>									
1. 地域包括ケア システムの深 化・推進	(1) 地域ケア推進体制の 整備	①地域包括支援セン ターの機能強化	79	継続	地域包括支援セン ターの機能強化	地域包括支援センターが地域包括ケアシステムの中核的機関として、地域包括支援センター運営協議会での事業の実施状況の評価・議論を踏まえ、これまでの取り組みを一層充実させるよう支援します。		P66	
			80	継続	住民参加の啓発	(平成29年度見込) 地域説明会の開催 651回	(平成32年度目標) 地域説明会の開催 719回	P66	
			81	継続	地域の関係機関との連 携強化	地域の関係機関とのネットワークづくりに努めます。		P66	
			82	継続	総合相談支援事業等の 充実	高齢者の各種相談対応をし、適切なサービスや機関、または制度の利用につなげていきます。		P67	
			83	継続	職員の資質の向上	職員研修会を実施し、知識の習得や技術の向上を図ります。		P67	
		②地域ケア会議の推 進	84	継続	地域ケア会議の推進	地域ケア会議を地域包括支援センターごとに開催し、解決困難な問題や地域における課題について解決策を検討するとともに広域的な支援体制の整備を図ります。		P68	
			85	新規	介護予防のための地域 ケア個別会議の推進	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントが実施できているかを、多職種協働による「介護予防のための地域ケア個別会議」で検討し、個別ケースに対するケアマネジメントの質の向上を図ります。		P68	
			86	継続	まちなか総合ケアセン ターにおける地域包括 ケア体制の推進	まちなか診療所、医療介護連携室、まちなかサロン等の行政サービスを一元的・包括的に提供する複合型の地域包括ケア拠点施設として、地域住民が安心して健康に生活できる健康まちづくりを推進します。		P68	
		④生活支援コーディネ ーターの育成	87	新規	生活支援コーディネ ーターの育成	「生活支援コーディネーター」を育成するとともに、協議体と社会資源に関する情報を共有しながら、生活支援サービスの充実及び、ボランティア等の生活支援・介護予防の担い手の養成・発掘に向けた取組みを推進します。		P69	
		(2) 地域ふれあい・助け合 い・支えあいの推進	①地域での見守り体制 の整備	88	継続	要介護高齢者地域支援 ネットワーク	民生委員や町内会等と連携し、支援が必要な高齢者の把握に努め、その人が住む地域における見守りネットワークを構築し、要介護高齢者の在宅生活を支援します。		P69
				89	継続	ライフライン事業者等 による地域見守り活動	ライフライン事業者等が、地域の異変に気づき、連絡する窓口を明確化し、事実確認から必要な支援などの対応がスムーズにつながるよう体制を整えます。		P70
				90	継続	「地域生活応援団」設立 支援	日常的な買物が困難な市民を対象に、地域住民やボランティア・NPOなどが商業者と一体となって買物支援サービスを提供する「地域生活応援団」の設立を支援し、買物の不便さを解消します。		P70
	91			継続	介護予防ボランティアの 育成・支援	ボランティア育成支援を行い、地域のボランティア活動を推進するとともに、ボランティア活動をしやすい仕組みを整えます。		P70	
	92			継続	介護予防・福祉情報の 提供	地域の社会資源を情報誌として作成し、分かりやすく提供します。		P70	
	2. 日常生活支援 サービスの推 進	(1) 在宅福祉サービスの推 進	①日常生活サービスの 充実	93	継続	「食」の自立支援事業	配食サービスを提供するとともに安否確認も行き、自立と生活の質の確保を図ります。		P71
				94	継続	緊急通報装置設置事業	緊急通報装置を貸付し、定期的・日常的な安否確認により、精神的な不安と孤独感の解消を図ります。		P71
				95	継続	高齢者福祉電話設置事 業	福祉電話の設置により、高齢者の安否の確認等を行います。		P71
				96	継続	寝具洗濯乾燥消毒事業	寝具等の洗濯乾燥等により、保健衛生の向上を図ります。		P71
				97	継続	おむつ支給事業	おむつ引換券等を交付し、介護の苦勞と経済的負担の軽減を図ります。		P71
98				継続	日常生活用具給付事業	日常生活に便宜を図っていただくため、自動消火器、火災警報器、電磁調理器を給付します。		P71	
99				継続	生きがい対応型デイ サービス事業	生きがい対応型デイサービス事業を実施し、要介護状態への移行の防止に努めます。		P71	
100				継続	介護手当事業	介護者の労をねぎらうとともに、経済的支援を図るため、介護手当を支給します。		P72	
101				継続	軽度生活援助事業	ひとり暮らし高齢者の生活を支援するため軽易な日常生活上の援助サービスを実施します。		P72	
102				継続	高齢福祉推進員事業	高齢福祉推進員の設置により、ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と不慮の事故の防止に努めます。		P72	
103		継続	自立支援サービス事業	自立支援サービス(ホームヘルプ・デイサービス・通所リハビリテーション)の提供を行います。		P72			
(2) 外出支援サービスの推 進		①福祉施策としての外 出支援の推進	104	新規	質の高いサービスの効 果的な提供の促進	市民や事業者に対して、介護予防・日常生活支援総合事業の趣旨や制度内容に関する周知啓発を行いながら、現行相当のサービス等を提供するとともに、地域の実情に応じた住民等の多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供などを検討し、総合的に高齢者を支援する体制の構築を目指します。		P73	
	105		継続	福祉施策としての外出 支援の推進	外出支援タクシー券事業を行い、要介護高齢者の外出や社会参加を支援します。		P73		
	②交通施策としての外 出支援の充実	106	継続	交通施策としての外出 支援の充実	おでかけ定期券による外出支援サービスを提供し、高齢者の生活の質の確保を図ります。		P73		

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>Ⅲ 地域における日常生活を支援する体制の整備</b>								
3. 地域医療及び 在宅医療・介護 連携の推進	(1) 地域医療体制の整備	①日常医療の充実	107	継続	日常医療の充実事業	病気の治療だけでなく、病気や寝たきりの予防など、個人の生活や健康状態に適した医療サービスを受けられるよう、かかりつけ医を推進します。		P74
		②初期救急医療の適正化	108	継続	初期救急医療の適正化	富山市・医師会急患センターが初期救急の役割を果たすことで、二次救急医療機関の負担の軽減と、救急医療体制の適正化に努めます。		P74
	(2) 在宅医療・介護連携の 推進	①在宅医療と介護の連 携強化	109	継続	在宅医療と介護の連携 の強化	在宅医療と介護連携についての啓発を行い、切れ目のない提供体制の構築を推進します。		P74
			110	継続	医療機関との連携の強 化	医療機関との連携についての研修会を実施に、連携が図れる体制づくりに取り組みます。		P75
	4. 認知症高齢者 施策の推進	(1) 認知症の知識の普及・ 啓発	①市民への啓発活動の 推進	111	継続	市民への啓発活動の推 進	9月を認知症月間とし、講演会等の啓発活動を行います。	
②啓発のための人材の 育成			112	継続	啓発のための人材の育 成	認知症キャラバン・メイトの養成と支援を行います。		P77
③認知症サポーターの 養成			113	継続	認知症サポーターの養 成	(平成29年度見込) 認知症サポーター数 約32,000人	(平成32年度目標) 認知症サポーター数 約42,000人	P77
			114	新規	認知症サポーター上級 者の養成	(平成29年度見込み) 認知症サポーター上級者数 —	(平成32年度目標) 認知症サポーター上級者数 32人	
(2) 認知症ケア体制の整 備		①早期発見・早期対応 システムの充実	115	継続	早期発見・早期対応シ ステムの充実	地域における認知症の啓発を行い、認知症高齢者を身近な地域で経済的に支援する体制を整えます。		P78
		②認知症ケアの質の 向上	116	継続	認知症ケアの質の向上	認知症ケアの質の向上を目指した研修や事例検討会を開催します。		P78
		③介護者への支援	117	継続	介護者への支援	(平成29年度見込) 認知症カフェ設置数 10か所 認知症家族介護教室 32回	(平成32年度見込) 認知症カフェ設置数 32か所 認知症家族介護教室 32回	P79
			118	継続	地域での見守り体制の 充実	(平成29年度見込) 認知症高齢者見守りネットワ ーク数 238ネット 認知症高齢者見守りネットワ ーク 協力団体数 640団体	(平成32年度目標) 認知症高齢者見守りネットワ ーク 数 322ネット (徘徊等の疑いのある高齢者 を中心にネットワークを構築) 認知症高齢者見守りネットワ ーク 協力団体数 736団体	
		⑤認知症徘徊SOS ネットワークの推進	119	継続	認知症徘徊SOSネット ワークの推進	(平成29年度見込) 認知症高齢者徘徊SOS緊急ダ イヤル利用登録者数 520人 認知症高齢者徘徊SOS緊急ダ イヤル協力団体数 585団体	(平成32年度目標) 認知症高齢者徘徊SOS緊急ダ イヤル利用登録者数 604人 認知症高齢者徘徊SOS緊急ダ イヤル協力団体数 625団体	P80
			120	新規	ICT活用認知症高齢者 検索支援事業	(平成29年度見込) —	(平成32年度目標) モデル事業実施地区 9地区	
		⑥若年性認知症施策 の推進	121	継続	若年性認知症対策の推 進	若年性相談・支援センターと連携しながら、若年性認知症対策を推進します。		P80
5. 高齢者等の権 利擁護の推進	(1) 成年後見・権利擁護の 推進	①日常生活自立支援 事業の充実	122	継続	日常生活自立支援事業 の充実	認知症高齢者等の日常的な金銭管理や福祉サービスの利用手続の支援を行います。		P81
		②成年後見制度の推 進	123	継続	成年後見制度の推進	判断能力の不十分な方等に対し、財産管理や介護サービス等の利用契約を行います。		P81
		③市民後見推進事業 の充実	124	継続	市民後見推進事業の充 実	市民後見人の養成を行います。		P82

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>Ⅲ 地域における日常生活を支援する体制の整備</b>								
5. 高齢者等の権利擁護の推進	(2) 高齢者虐待防止の推進	①高齢者虐待の未然防止	125	継続	高齢者虐待に関する知識・理解の普及・啓発	虐待を未然に防ぐための知識や通報についての啓発を行います。		P82
		②高齢者虐待の早期発見・早期対応システムの充実	126	継続	高齢者虐待の早期発見・早期対応システムの充実	地域包括支援センターに相談窓口を設置し、関係機関との連携により、早期に発見し、対応できる仕組みを整えます。		P82
		③相談援助者・サービス事業者等の資質の向上(相談体制の充実)	127	継続	相談援助者・サービス事業者等の資質の向上(相談体制の充実)	虐待事例に積極的に取り組めるよう相談援助者の専門性や資質の向上に努めます。		P83
		④虐待を受けた高齢者への支援	128	継続	高齢者への支援	虐待を受けた高齢者に対し、市が必要に応じ、成年後見支援利用支援事業等の活用により支援を行います。		P83
		⑤高齢者を養護する者への支援	129	継続	養護者への支援	虐待防止に向け、養護者への支援を行います。		P83
		⑥養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止	130	継続	養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止	適切なケアの実施と虐待防止のための研修を実施します。		P83
<b>Ⅳ コンパクトで潤いと安らぎのある魅力的なまちづくり</b>								
1. コンパクトなまちづくりと賑わいと交流の都市空間の整備	(1) 「お団子と串」の都市構造の構築		131	継続	「お団子と串」の都市構造の構築	(平成29年度見込) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合 37.1%	(平成32年度目標) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合 39.2%	P87
		(2) 中心市街地の活性化	①まちなか居住の推進	132	継続	まちなか居住の推進	(平成29年度見込) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合(再掲) 37.1%	(平成32年度目標) 総人口に占める「公共交通が便利な地域に居住する人口」の割合(再掲) 39.2%
	②賑わいのあるまちづくり		133	継続	おでかけ定期券事業	(平成29年度見込) おでかけ定期券利用申込者数 24,600人	(平成32年度目標) おでかけ定期券利用申込者数 30,000人	P88
	(3) 公共交通機関の利便性向上	①基幹交通の利便性向上	134	継続	基幹交通の利便性向上	公共交通の活性化を推進するとともに、利用者の利便性、快適性の向上を図ります。		P89
		②生活交通の確保	135	継続	生活交通の確保	(平成29年度見込) 公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合 15.1%	(平成32年度目標) 公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合 15.4%	P89
	2. バリアフリーの推進と潤いのある生活空間の整備	(1) バリアフリーのまちづくりの推進		136	継続	バリアフリーのまちづくりの推進	公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、「施設間等の移動の連続性」の確保に努めます。また、個人住宅等のバリアフリー化に対する助成を行います。	
(2) 安心して通行できる快適な歩行空間の確保		①道路の整備	137	継続	道路の整備	(平成27年度～平成29年度見込) 歩行空間の補修工事 1.46Km 歩行空間の整備工事 0.40Km	(平成30年度～平成32年度目標) 歩行空間の補修工事 1.95Km 歩行空間の整備工事 0.56Km	P90
		②出会いと交流の空間づくり	138	継続	出会いと交流の空間づくり	(平成27年度～平成29年度見込) 無電柱化に伴う歩道整備 245m	(平成30年度～平成32年度目標) 無電柱化に伴う歩道整備 670m	P91
(3) 緑化の推進と公園の整備		①緑化の推進	139	継続	緑化の推進	市民全体の緑化活動を推進し、リーダーとなる人材の育成や、花のあるまちづくり推進を支援します		P91
		②公園緑地などの整備	140	継続	公園緑地の整備	(平成29年度見込) 市民1人当りの公園緑地面積 14.39㎡	(平成32年度目標) 市民1人当りの公園緑地面積 14.54㎡	P91
3. 安心できる住まいの確保	(1) 多様な住まいへの支援		141	継続	多様な住まいへの支援	多様化する高齢者の住宅ニーズに対応できるよう新たな居住形態の調査・研究に努めるとともに、整備のあり方、支援策について検討します。		P93
	(2) 住宅改造資金支援体制の充実	①ねたきり防止等住宅整備の充実	142	継続	ねたきり防止等住宅整備の充実	高齢等のため身体機能が低下しても、できる限り自宅で生活し、ねたきりにならないよう、高齢者向けの住宅整備を支援します。		P93



基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>Ⅳ コンパクトで潤いと安らぎのある魅力的なまちづくり</b>								
3. 安心できる住まいの確保	(3) 生活支援型施設の整備	①市営住宅の整備	143	継続	高齢者向け改善住戸の整備	(平成29年度見込) 高齢者向け改善住戸 95戸	(平成32年度目標) 高齢者向け改善住戸 107戸	P94
		②高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)による生活支援の充実	144	継続	高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)による生活支援の充実	高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)の資源を活用し入居者が安全かつ快適な生活を送れるよう支援していきます。		P94
		③高齢者向け賃貸住宅の供給促進	145	継続	高齢者向け賃貸住宅の供給促進	(平成29年度見込) 高齢者向け賃貸住宅供給戸数 179戸	(平成32年度目標) 高齢者向け賃貸住宅供給戸数 239戸	P94
4. 総合的な安全対策の強化	(1) 交通安全対策の推進	①交通安全教育と意識啓発活動の充実	146	継続	交通安全アドバイザー活動事業	(平成29年度見込) アドバイザー数 244人	(平成32年度目標) アドバイザー数 250人	P95
			147	継続	高齢者交通安全対策事業	(平成29年度見込) 交通安全教室開催数 80回	(平成32年度目標) 交通安全教室開催数 80回	P95
			148	継続	高齢者運転免許自主返納者への支援	(平成29年度見込) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請者数 1,207件	(平成32年度目標) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請者数 2,165件	P95
			149	継続	高齢者事故件数	(平成29年度見込) 高齢者事故件数 476件	(平成32年度目標) 高齢者事故件数 437件	P95
		150	継続	交通安全を確保するための環境整備	路面表示による自転車走行空間整備や、放置自転車を防止するための駐輪環境整備を進めます。		P96	
		(2) 地域の連携で支える雪対策等の推進	①歩道除雪の推進	151	継続	歩道除雪の推進	人通りの多い駅周辺や公共施設に通じる歩道などの除雪要望に対応するため、市民の皆さんの理解と協力を得て、歩道除雪の推進に努めます。	
	②地域ぐるみ除雪活動の推進		152	継続	地域ぐるみ除雪活動の推進	各地域の実情に応じた除排雪体制を検討していくとともに、豪雪地帯における高齢者世帯への支援を行います。		P96
	(3) 防災・防犯・消費生活対策の推進	①避難行動要支援者支援の推進	153	継続	避難行動要支援者支援事業	避難に支援が必要な高齢者を安全に避難できる仕組みづくりの推進に努めます。		P96
			154	継続	自主防災組織の育成等	(平成29年度見込) 組織率 61.3%	(平成32年度目標) 組織率 67.8%	P97
		③火災予防の推進	155	継続	出前講座の実施	(平成29年度見込) 実施回数 200回	(平成32年度目標) 実施回数 200回	P97
			156	継続	ひとり暮らし高齢者家庭の防火訪問の実施	(平成29年度見込) 実施件数 2,500件	(平成32年度目標) 実施件数 2,500件	P97
			157	継続	火災予防の推進	(平成29年度見込) 住宅用火災警報器設置率 90.0%	(平成32年度目標) 住宅用火災警報器設置率 90.0%	P98
		④応急手当普及啓発の推進	158	継続	応急手当普及啓発の推進	(平成29年度見込) 救命講習会受講者数 18,000人	(平成32年度目標) 救命講習会受講者数 18,000人	P98
		⑤悪質商法などの消費者トラブルの防止	159	継続	消費生活講座の実施	(平成29年度見込) 実施回数 105回	(平成32年度目標) 実施回数 122回	P98
160			継続	消費生活センター	消費生活に関するトラブル等の相談を、年末年始およびCiCビル休館日を除き通年で受け付けます。また、消費者トラブルの未然防止に努めます。		P98	
161	継続		通話録音装置	振り込め詐欺や悪質な電話勧誘から守るため、市内の概ね65歳以上の高齢者を対象として、通話録音装置の無償貸与を実施します。		P98		
⑥木造住宅の耐震化の推進	162	継続	木造住宅耐震改修支援事業	木造住宅耐震改修支援事業を行いながら耐震基準を満たすことの重要性や耐震改修の普及啓発、促進に努めます。		P99		

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁	
<b>V 介護保険事業者の機能強化</b>									
1. 安心の介護を 提供するために	(1) 介護保険制度の円滑 な実施	①保険財政の健全運 営	163	継続	保険財政の健全運営	適正な介護サービスの基盤整備と適切な介護保険料の設定を行います。		P103	
		②適正な要介護認定	164	継続	適正な要介護認定	外部委託で作成した認定調査票の全件点検を行います。		P103	
		③介護保険料の適正 納付の推進	165	継続	介護保険料の適正納付	(平成29年度見込) 第1号被保険者保険料徴収率 97.9%	(平成32年度目標) 第1号被保険者保険料徴収率 98.0%	P103	
		④低所得者に対する負 担軽減	166	継続	低所得者に対する負担 軽減	(平成27年度～29年度) 公費により、保険料の所得段 階の第1段階の方に対する 軽減措置の実施(年額3,800 円の減)		平成31年10月に消費税増税 になる場合には、国基準に 従って更なる負担軽減を実施 する。	P103
		⑤介護給付費適正化 事業の推進	167	継続	介護給付費適正化事業 の推進	(平成29年度見込) ・認定調査票点検実施率 100% ・適正な住宅改修及び福祉 用具の利用状況に関する書 類審査の実施率 100%	(平成32年度目標) ・認定調査票点検実施率 100% ・適正な住宅改修及び福祉 用具の利用状況に関する書 類審査の実施率 100% ・疑義が生じた住宅改修の現 地調査 100%	・国保連介護給付費適正化シ ステムによる縦覧点検や医療 情報との突合情報から、介護 報酬の不適正な請求が認め られた場合の介護報酬の返 還請求の実施。 ・介護給付費通知(年2回)	・国保連介護給付費適正化シ ステムによる縦覧点検や医療 情報との突合情報から、介護 報酬の不適正な請求が認め られた場合の介護報酬の返 還請求を実施します。 ・介護給付費通知(年2回)
	(2) 人材の確保及び資質 の向上	①ケアマネジメントスキ ルの向上	168	継続	ケアマネジメントの質の 向上	(平成29年度見込) ケアプラン指導研修事業参 加者数(検証・巡回・公開講 座・ケアマネジャー研修会) 延450人	・適切なケアマネジメントを推 進するとともに、サ高住等集 合住宅との関連性が強い居 宅介護支援事業所等を中心 に巡回指導や研修会を開催 します。 ・統計的に見て通常のケアプ ランとかけ離れた回数の訪問 介護(生活援助中心型)を位 置づけるケアプランについて 検証を行い、必要に応じて サービス内容の是正を促しま す。		P104
		②福祉・介護人材の育 成	169	継続	福祉・介護人材の育成 の促進	求職者と求人のマッチング、職場環境の改善及び人材の処 遇改善など事業者支援に努めます。また、県・市・関係機関 が連携し、限られた人材を確保する方策を検討します。		P104	
			170	新規	障害福祉サービスと介 護保険サービスの包括 的マネジメントの強化	障害福祉サービスと介護保険サービスの包括的なマネジメ ントの強化を図るため、双方の資格取得のための情報提供 等を行います。		P104	
	(3) 事業者への支援	①事業者への指導等	171	継続	介護サービス事業者へ の指導・育成	制度及び基準等に基づく適正なサービス提供と報酬請求が 行われるよう、講習会等による集団指導及び事業所におけ る実地指導並びに監査等により、指導監督を行います。		P104	
		②福祉用具・住宅改修 事業者への助言・指導	172	継続	福祉用具・住宅改修事 業者への助言・指導	福祉用具・住宅改修相談に努め、利用者への情報提供を行 うことにより日常生活の自立を支援します。		P104	
		③施設介護の質の向 上	173	継続	施設介護の質の向上	施設入所者の重度化防止に向け事業者を支援し、施設ケア の質的向上を図ります。		P104	
		④介護と医療の関係者 の連携効率化	174	新規	地域医療連携ネットワ ーク「たてやまネット」の支 援	富山市医師会による地域医療連携ネットワーク利用促進の 取り組みを支援します。		P105	
		⑤介護保険と障害福祉 の両方のサービスの提 供	175	新規	介護保険サービス及び 障害福祉サービスを提供 できる事業者の推進	(平成29年度見込) 富山型デイサービス登録事 業所数 48箇所	(平成32年度目標) 富山型デイサービス、共生型 サービス指定事業所数 54箇所	P105	
	(4) 介護者への支援		176	継続	家族介護支援事業	介護者が抱える悩みや不安を解消するため、交流の場を設 け充実を図ります。 また、介助方法についての技術支援を行い、介護負担の軽 減と介護者の孤立化の防止に努めます。		P105	

基本 施策	施策	取組	No.	新規 継続	事業名	成果指標(現況)	成果指標(目標)	頁
<b>V 介護保険事業者の機能強化</b>								
1. 安心の介護を 提供するために	(5) 制度啓発と相談体制 の充実	①制度の趣旨普及	177	継続	制度の趣旨普及	広報・ホームページ等の内容を充実し介護保険制度の趣旨普及に努めます。		P105
		②苦情相談体制の充実	178	継続	施設入所者の相談体制の充実	(平成29年度見込) 介護相談員派遣事業所数 100か所	(平成32年度目標) 介護相談員派遣事業所数 107か所	P105
2. 介護サービスの 基盤整備	(1) 居宅サービスの充実		179	継続	居宅介護サービスの充実	居宅における自立支援のため、事業者による個々の高齢者の状況に応じた機能訓練の提供等により自立度の維持・改善を図れるよう努めます。		P106
			180	新規	休日に対応可能なサービス事業所の周知強化	日祭日等の休日に対応可能な訪問系サービス事業所について、ホームページ等を通じ、広く周知するよう努めます。 【参考】: 市内事業所へのアンケート結果 訪問介護41か所/120か所、訪問看護30か所/30か所(緊急時の場合)		P106
	(2) 基盤整備の目標値(第7期(平成30~32年度)の設定)		181	継続	基盤整備の推進	地域包括ケアシステムの構築を目指し、地域密着型サービスなどの基盤整備を推進します。 ・24時間対応可能な在宅サービス基盤 ・在宅において医療と介護の両方を提供する基盤 ・在宅の中重度者を支える基盤 ・認知症高齢者へのサービスの基盤 ・施設・住まい ・施設生活の向上に向けた基盤		P106